

(別紙様式2)

○ 資金計画表

(法人種別)

看護小規模多機能型居宅介護看護

1 施設

1

既存0、創設1

項目	事業費	県補助金	市町補助金	機構借入金	協調融資	自己資金(寄附)
1 施設整備費	200,000,000	0	32,000,000	119,100,000	18,400,000	30,500,000
うちGH・多機能分	190,000,000	0	32,000,000	119,100,000	38,900,000	0
うち併設施設分					-20,500,000	20,500,000
うち造成・外構工事	10,000,000				0	10,000,000
2 設計監理費	10,000,000			10,000,000	※1	0
3 設備備品整備費	10,000,000			10,000,000		0
小計 (a)	220,000,000	0	32,000,000	139,100,000	18,400,000	30,500,000
4 用地取得費	0				0	0
5 運転資金等	37,270,000					37,270,000
法人事務費	(3,000,000)					(3,000,000)
運転資金 ※2	(30,000,000)					(30,000,000)
借入金償還 ※3	(4,270,000)					(4,270,000)
6 合計	257,270,000	0	32,000,000	139,100,000	18,400,000	67,770,000

※1 機構借入限度額計算

(事業費((a)と(b)の低額な方) - 公的助成) × 0.75 =

( 217,500,000

- 32,000,000 ) × 0.75 =

県補助金 + 市町補助金

限度額以内とする

139,100,000

※2 開設当初の運転資金

10,000,000

× 3ヶ月分 =

介護報酬月額 × 3ヶ月が目安

30,000,000

※3 借入金償還額(第1回目)

①機構借入分 139,100,000 × 2.6% =

3,620,000

②協調融資分 18,400,000 × 3.5% =

650,000

} = 4,270,000

協調融資の利率は実際の見込を入力すること

○ 県補助金

	施設数	R1単価	補助金額
看護小規模多機能型居宅介護看護	1		0
	0		0
計			0

○ 市町補助金

	施設数	R1単価	補助金額
看護小規模多機能型居宅介護看護	1	32,000,000	32,000,000
	0		0
計			32,000,000

○ 機構基準事業費 (令和元年度単価。毎年度改定されるので注意。)

施設種別	ユニット数等	R1基準単価	基準事業費
看護小規模多機能型居宅介護看護	2	103,600,000	207,200,000
	0		0
			0
小計			207,200,000
設計監理費(工事費の5%)	207,200,000	5%	10,300,000
合計			217,500,000 (b)